

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りについて	1、往診可能なドクターを定める。制度改正に伴う要項を把握、実行出来る様に事業所内でマニュアルを作成する。	近所の開業医に打診をし決定して行く。その後、実行可能に向け、マニュアルを作成。	6ヶ月
2	33	看取りについて	2、終末期を迎えた時の勤務体制の明確化。ドクターとの連携、家族との連携に対しマニュアルを作成。	グループホーム⇔ドクター、ドクター⇔ナース、ナース⇔グループホーム、グループホーム⇔家族と連携を取れる様にする。職員の対応(勤務体制)、家族の協力の同意を得る。(家族会等で打診)	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。